



# あさひっ子

学校だより 第 1号  
令和8年 4月10日  
鳥栖市立旭小学校  
文責 校長 長野 篤志



## 令和8年度スタート

みなさん、こんにちは。旭小学校2年目となりました、校長の長野篤志(ちょうの あつゆき)と申します。昨年度は、校舎改築のための引っ越し作業や、狭くなった運動場での運動会、150周年記念式典と、慌ただしい中にも充実した1年を送ることができました。あらためて、保護者や地域の皆様に感謝申し上げます。

さて、4月7日(火)に、体育館で赴任式と始業式を行いました。赴任式では、12名の新しく来られた先生方の紹介と挨拶、本校職員紹介の後、始業式を行いました。

始業式では、私から、「勉強はなぜするの」という切り口で話し始めました。担任時代に、時々この質問する子がいたので、その時に「それは幸せになるためだよ」と答えていたことを話しました。私が考える幸せの一つが「なりたい自分になること」「夢をかなえること」だと考えます。将来の職業や進路など、まだ明確にイメージはできない子も多いと思います。ただ、「プロの〇〇選手になりたい」「〇〇が上手になりたい」「〇〇ができるようになりたい」等、何かしら目標を立てることが大切だと伝えました。それを叶えるための手立ての大きな要素が勉強だと考えています。誰でも「できなかったことができた」時の喜びは忘れられないことだと思います。これから始まる、新学年での学校生活を、なんとなくではなく、目的を意識して生活してほしいという願いを込めて話しました。

今年度も、旭小学校の学校教育目標である、「旭を愛し、やさしく・かしく・たくましく生きる児童の育成」を目指し、子どもたちと向き合っていきたいと考えています。これから1年間、よろしくお願いいたします。

## 入学おめでとう

4月10日(金)、40名ほどの来賓の方と在校生代表として6年生の参加で入学式を行うことができました(他の学年はリモートで各教室にて参加)。

今年度は、106名の元気な1年生に、鳥栖市教育委員会教育委員の山口 修様から祝辞及び代表児童に教科書の贈呈をしていただきました。

私からは、式辞の中で、「学校は、ワクワク、ドキドキするところ。困ったことがあっても、みんなで助け合うことができる」ことを話しました。また、「自分の命や体を大切にすること」を伝えました。登下校や、遊びの中で、知らない人に付いていけない、危険なことをしない等、保護者や地域の方にもご協力いただきたい思いが、最近の話題からも特に強く感じていることです。

月曜日から、新入生が、安全に気を付けて元気に登校してくるのを楽しみにしています。今日から、児童数706名の旭小学校のスタートです。



## よろしくお願いいたします

今年度、旭小は新しく12名の先生方を迎えてのスタートとなりました。以下の学校組織で、学校教育目標を達成するための運営をしていきます。保護者の皆様、地域の皆様、ご支援やご協力を、どうぞよろしくお願いいたします。

HP上では、個人情報が含まれるため、掲載しておりません。  
ご了承ください。